

老人しせつにいつて

仲町小 五年 林田 昂大

今年も、歌とダンスの練習が始まりました。ぼくが通っているキッズアフタースクール日立では、夏休みになると毎年、歌とダンスの練習をし、老人しせつにいつてひろうしていただきます。今年の歌は「ふるさと」「うみ」、ダンスは「前向きスクリーム」です。今年もがんばろうと思ひ毎日練習はげめました。

いよいよ発表の日です。ぼくたちが毎年行っている老人しせつは「さくら日立」という所です。「かいかから三かいまであって、三かい、二かい、一かいの順で、三回発表しました。

ちよつときんちようしましたが、発表はとってもうまくいきました。各階にお年よりは二十人ほどずついました。ほとんどの人が車いすにのつていて、外出もままならないそうです。思うように外出できないなんて、ぼくだったら、きつとたいいくつでいやになつてし

まうだろうなあと思いました。

お年よりのみなさんは、ダンスの時には拍手をして楽しんでくれました。さいごに「ふるさと」を歌った時には泣いている人もいました。ぼくたちの歌で喜んでくれてとてもうれしかったです。あく手した手は、しわしわだけど、とてもあたたかかったです。最後にしせつの方々から飲み物をもらって、みんなが飲みました。冷たくておいしかったです。みんなが飲むと、やりとげた時のいい達成感を味わうことができました。

今年も「さくら日立」で発表をして、お年よりの方々がなほよりも喜んでくれてとてもうれしかったです。地域にある老人しせつのためにも、大してすごいことはできません。七かきこうやって少しでもぼくたちにできることが、役に立っていると思うとうれしいです。また来年もぼくたちにできることを少しでもやっていきたいです。